J Cブランディング委員会 事業計画

委員長 瀧 沙菜恵

- 1 65年目を迎える(公社)中津青年会議所(以下、「中津JC」)は、様々な手法を用い
- 2 て対内、対外へ向けた広報活動を行っており、対内発信が組織力の強化に、対外発信が多
- 3 くの人々へ中津 J C の活動内容や魅力を伝える機会につながってきました。膨大な情報が
- 4 溢れ発信方法も多種多様になっている現代において、さらに人々へ認知・賛同いただける
- 5 組織になるべく、対内外に向けた確かで質の高い情報発信が求められています。
- 6 まずは、中津JCの活動や運動に理解していただく人々を1人でも増やすために、新聞
- 7 や情報誌等の地域メディアと積極的に連携をしていくことで、中津JCに関心をもってい
- 8 ただくきっかけをつくります。そして、より広く地域の人々に周知されやすい情報発信を
- 9 行うために、ホームページやSNSでは写真と動画を多く取り入れタイムリーに中津JC
- 10 の魅力を発信することで、進んで周囲に情報を伝播していただけるような地域の人々を増
- 11 やします。さらに、各種事業では担当委員会の事業目的達成の一助となるよう、担当委員
- 12 長とコミュニケーションを取りながらホームページとSNSを効果的に活用し、動員につ
- 13 なげます。また、ツールだけに頼るのではなく一人ひとりの会員が積極的かつ魅力的な情
- 14 報を発信できるようになるために、対内誌やSNSを通じて会員の紹介や事業報告はもち
- 15 ろん、LOMの枠に捉われない情報や日本青年会議所の歴史、文化等を共有することで、
- 16 会員同士のコミュニケーションを図るとともに青年会議所への理解を深め親近感をもって
- 17 活動や運動に取り組める環境を構築します。
- 18 広報活動を通して、会員同士のコミュニケーションを図り組織の連携を強め、多くの人々
- 19 に中津ICという団体を認知していただき、地域社会においてさらに賛同される組織にな
- 20 ることを確信します。

2122

24

- <事業計画>
- 23 1. ホームページの運用と管理に関する事
 - 2.2018年度の活動記録に関する事
- 25 3. タイムリーなJC運動の対外的PRの実施に関する事
- 26 4. マスコミとのネットワーク構築に関する事
- 27 5. 会員間の有効な情報交換に関する事
- 28 6. 中津JCおよび日本JCの内部的情報発信に関する事
- 29 7. 新入会員・賛助会員・協賛企業の情報提供及び拡大に関する事
- 30 8. 自己成長の機会を得るための各種大会・事業への積極的な参加・参画に関する事
- 31 9. なかつ100km徒歩の旅へのサポートに関する事
- 32 10. その他各号に関する事